

第 37 回モード解析研究会プログラム

日 時：平成22年10月15日（金）13:30～17:20（懇親会17:30～19:00）

場 所：芝浦工業大学豊洲校舎，教室棟 502 教室。

住 所：〒135-8548 東京都江東区豊洲3-7-5

受 付：教室棟 502 教室前 13:00～受付開始。

参加費：¥2,000 円

注 意：お車でのご来場はできませんので，ご了承ください。



1. 13:30～13:40

(1) 開催の挨拶，吉村（首都大）

2. 13:40～17:30 話題提供 司会＝吉村（首都大）

(1) 13:40～14:40

梅田 章 先生（産総研）

講演題目：慣性センサ校正技術の現状、問題点と解決方法

－講演概要－

MEMS 技術による多軸加速度計センサが広く産業界で用いられ，ジャイロも一般産業用部品として受け入れられつつある一方で，慣性センサの校正技術は以前のままである．このギャップをどう解決するか，と進捗状況について説明致します．

14:40～15:10 珈琲ブレイク

生協食堂にてご用意いたします．

(2) 15:15～16:15

小林 善紀 氏 （ネオアーク）

天津 成美 氏 （キャテック株式会社）

講演題目：「微小振動測定装置による、振動の可視化」

－講演概要－

MEMSのように，振動物の構造が小さくなるとともに，その共振周波数は高くなります．そ

のような微小構造物の振動解析で、レーザを使い、多点計測し、面の振動を可視化した測定例をご紹介します。

(3) 16:15～16:40

中村 祐介 氏 (首都大学東京 大学院)

講演題目：レーザドップラ振動計を用いたパネル構造物の曲げ剛性感度解析

－講演概要－

構造変更のための検討法のひとつに曲げ剛性による感度解析があり、これにより板厚などの付加を行う変更部位を検討する新しい方法を提案します。提案法ではレーザ計測によりパネル表面の回転自由度を推定することで、曲げ剛性感度を評価します。

(4) 16:40～17:05

細川 恭彦 氏 (芝浦工業大学 大学院)

講演題目：打撃試験を用いた高周波帯域の特性変動検知に基づくヘルスマonitoring

－講演概要－

ボルトの緩みや質量付加などを構造物の損傷と想定し、これを打撃試験により計測可能な高周波数帯域の周波数応答関数における動特性変化を捉えることで検出する手法を提案します。

3. 17:05～17:20

今後の活動予定 司会＝吉村 (首都大)

(1)論文講読会の開催について 松村 (山梨大), 細矢 (芝工大)

(2)その他

4. 懇親会 17:30～19:00

会 場：芝浦工業大学豊洲校舎, 生協食堂.

懇親会費 ¥2,000 (講師ご招待)